

かみのかわ

# 議会だより



Kaminokawa



元気に泳ぐこいのぼり

No. 161

平成28年5月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696

栃木県河内郡

上三川町しらさぎ一丁目1番地

TEL 0285 (56) 9161

## ◆ 目 次 ◆

3月定例会議決事項	P2～P6
常任委員会審査結果報告	P6～P8
討論	P8
ここが聞きたい一般質問	P9～P13
現地視察・表彰・訃報	P14
新議員・議会構成紹介	P15
議会のしくみ、編集後記	P16

■3月定例会■

# 平成28年度当初予算成立

一般会計 104億3,200万円  
(対前年度比 8億5,300万円 8.9%の増)

## 全議案を原案可決

### 定例会

平成28年第2回町議会定例会が3月2日から17日までの16日間の会期で開催されました。  
(※採決に議長は加わりません。)

#### 条例制定・改正等

◆ 議案第2号  
上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告に準じて、町議会議員の期末手当の引き上げを行うため、改正するものです。  
(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第3号  
町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告に準じた町長・副町長・教育長の期末手当の引き上げ、町長等の給与を平成28年4月から1年間減額するため、改正するものです。  
(採決結果 賛成13 反対2)

◆ 議案第4号  
教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

町長等と同様に給与を減額するため、改正するものです。  
(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第5号  
上三川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告に準じ、給与改定や勤勉手当の支給月数の引き上げ等を行うため、改正するものです。  
(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第6号  
上三川町職員の退職管理に関する条例の制定について

営利企業等に再就職をした元職員が、離職前の職務に関して、現職員への働きかけを規制するため、制定するものです。  
(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第7号  
上三川町職員の降給に関する条例の制定について

職員の意に反する降給の実施に関し、必要事項を規定するため、制定するものです。  
(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第8号  
技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

技能労務職員の給与に関し人事評価制度を導入するため、改正するものです。  
(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第9号  
上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員法及び学校教育法等の改正に伴い、「義務教育学校」を新たな学校の種類として追加するため改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第10号  
上三川町行政不服審査法施行条例  
の制定について

行政処分に関する不服審査請求の採決適否を審査する「上三川町行政不服審査会」の組織及び運営等を定めるため、制定するものです。

(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第11号

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

関係条例の整備、その他所要の改正を行うため、制定するものです。

(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第12号

証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

農業委員会等に関する法律の改

正に伴い、同法を引用している規定を改めるため、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第13号

上三川町第7次総合計画基本構想について

平成28年度から平成37年度までの新たな「上三川町第7次総合計画基本構想」を定めるため、議会の議決を求めるものです。

(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第14号

上三川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

資産割額の廃止、所得割額・均等割額・平等割額の税率変更、賦課限度額の引き上げ、軽減税額を変更するため、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第15号

上三川町地域自立支援協議会設置条例の一部を改正する条例の制定について

協議会を組織する委員のうち「厚生常任委員会」を「町議会議員」とするため、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第16号

上三川町障がい者自立支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

障がい者自立支援施設「上三川ふれあいの家ひまわり」で、指定管理基本協定内事業として放課後等デイサービス事業を実施するため、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第17号

上三川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

小規模保育事業所A型及び保育所型事業所内保育事業所における職員配置について特例を設けるため、改正するものです。

(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第18号

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

認知症初期集中支援チーム専門医及び地域包括ケア会議委員への報酬について定めるため、改正するものです。

(採決結果 賛成14 反対1)

◆ 議案第19号

上三川町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

認知症対応型通所介護に運営推進会議の実施が義務付けられたことから、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第20号

上三川町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

介護予防認知症対応型通所介護に運営推進会議の実施が義務付けられたことから、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第21号

上三川町消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について

消費生活センターの組織及び運営に関する事項等を定めるため、制定するものです。

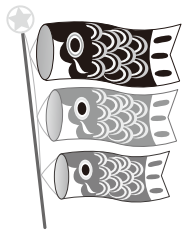
(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第22号

上三川町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

企業職員の給与に関し人事評価制度を導入するため、改正するものです。

(採決結果 全員賛成)



平成27年度補正予算

◆ 議案第23号

一般会計(第4号)

6億3543万円を増額

【歳入】

企業の業績好転による法人住民税の増額、年金生活者等支援助臨時福祉給付金などの国庫支出金の増額等です。

【歳出】

人件費、補助金、扶助費の増額等です。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第24号

国民健康保険事業特別会計(第3号)

7994万8千円を増額

【歳入】

前期高齢者交付金、保険基盤安定繰入金の増額等です。

【歳出】

保険給付費等の増額、介護納付金の減額等です。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第25号

介護保険事業特別会計(第2号)

2524万1千円を減額

【歳入】

国・県負担金の交付額決定による減額、介護給付費準備基金繰入金の増額等です。

【歳出】

居宅介護サービス給付費等の増額、地域密着型介護サービス給付費の減額等です。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第26号

後期高齢者医療特別会計(第2号)

42万1千円を減額

【歳入】

保険料の増額、一般会計繰入金の減額です。

【歳出】

後期高齢者広域連合納付金の増額、総務管理費の減額です。

(採決結果 全員賛成)

【歳入】

町債の減額等です。

【歳出】

工事請負費の減額等です。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第28号

農業集落排水事業特別会計(第2号)

539万円を減額

【歳入】

繰入金の減額です。

【歳出】

人件費、需用費の減額です。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第29号

水道事業会計(第2号)

・収益的支出

35万8千円を増額

人件費の増額です。

・資本的収入

2273万5千円を減額

工事負担金の減額です。

・資本的支出

4万6千円を増額

人件費の増額です。

(採決結果 全員賛成)

◆ 議案第27号

公共下水道事業特別会計(第3号)

4228万6千円を減額

平成27年度会計別予算

会 計		補正額	補正後の金額
一般会計		6億3,543万円(4号)+242万円(5号)	114億7,615万4千円
特別会計	国民健康保険事業	7,994万8千円	38億6,216万4千円
	介護保険事業	▲2,524万1千円	19億5,012万円
	後期高齢者医療	▲42万1千円	2億1,495万6千円
	公共下水道事業	▲4,228万6千円	11億8,759万4千円
	農業集落排水事業	▲539万円	3億991万円

平成27年度水道事業会計予算

種 別	補正額	補正後の金額
収益的支出	35万8千円	5億7,471万円
資本的収入	▲2,273万5千円	7,670万8千円
資本的支出	4万6千円	2億7,257万5千円

◆ 議案第37号（追加議案）  
一般会計（第5号）  
242万円を増額

【歳入】 【歳出】  
地方創生関連事業の増額です。  
（採決結果 全員賛成）

新年度予算

平成28年度の一般会計予算、各特別会計予算、水道事業会計予算は、各常任委員会の審査結果報告（詳細6～8頁）をもとに採決し、原案のとおり可決しました。

◆ 議案第30号  
一般会計  
（採決結果 賛成13 反対2）

◆ 議案第31号  
国民健康保険事業特別会計  
（採決結果 賛成14 反対1）

◆ 議案第32号  
介護保険事業特別会計  
（採決結果 賛成14 反対1）

◆ 議案第33号  
後期高齢者医療特別会計  
（採決結果 賛成14 反対1）

◆ 議案第34号  
公共下水道事業特別会計  
（採決結果 全員賛成）

◆ 議案第35号  
農業集落排水事業特別会計  
（採決結果 全員賛成）

平成28年度会計別予算

会 計	年 度	平成 28 年度	平成 27 年度	比 較	
				金 額	率
一般会計		104 億 3,200 万円	95 億 7,900 万円	8 億 5,300 万円	8.9%
特別会計	国民健康保険事業	37 億 1,100 万円	36 億 2,300 万円	8,800 万円	2.4%
	介護保険事業	19 億 6,600 万円	19 億 2,100 万円	4,500 万円	2.3%
	後期高齢者医療	2 億 3,600 万円	2 億 1,200 万円	2,400 万円	11.3%
	公共下水道事業	11 億 7,200 万円	12 億 5,400 万円	▲8,200 万円	▲6.5%
	農業集落排水事業	3 億 1,600 万円	3 億 1,500 万円	100 万円	0.3%
計		178 億 3,300 万円	169 億 400 万円	9 億 2,900 万円	5.5%

平成28年度水道事業会計予算

種別	年度	平成28年度	平成27年度	比 較	
				金 額	率
収益的収支	収入	6億461万4千円	6億199万7千円	261万7千円	0.4%
	支出	5億8,700万9千円	5億6,985万7千円	1,715万2千円	3.0%
資本的収支	収入	9,614万3千円	9,944万3千円	▲330万円	▲3.3%
	支出	2億9,092万6千円	2億7,235万3千円	1,857万3千円	6.8%

◆ 議案第36号  
水道事業会計

（採決結果 全員賛成）

## 報告

◆ 議会の委任による専決処分事項の報告について（町有施設に係る事故の和解）

平成27年12月27日に磯川緑地公園内において、強風による立木枝の落下によって利用者が頭部に外傷を受けた事故について、利用者との和解が成立しましたので、報告するものです。

平成28年度から新たに設置される「建築課」を、産業厚生常任委員会の所管とするため、改正するものです。

（採決結果 全員賛成）

◆ 委員会案第2号

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防を求める意見書の提出について

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防について次のとおり国に要望するものです。

◆ 陳情第1号  
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

産業厚生常任委員会では、意見書の一部に賛同し、一部採択と決定しました。（詳細 8頁）

## 陳情

## 委員会提出議案

◆ 委員会案第1号

上三川町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

## 常任委員会審査結果報告

本会議において付託された案件を、3月9日、11日に各委員会を開き、所管課の説明を受け質疑を行い、審査をしました。

主な質疑は次のとおりです。

## 総務文教常任委員会

### 【条例等審査】

（議案第7号）

問 職員の降給の判断方法は。

答 人事評価の結果を基に研修等を行い、その後の改善状況により判断を行います。

（議案第10号）

問 行政不服審査委員会の人数は。

また、行政不服審査申立がされたことはあるのか。

答 委員は3人です。行政不服審査申立ては、近年事例がありません。

（議案第13号）

問 第7次総合計画の基本的な考え方は。

答 第6次総合計画を継承していきます。6次総合計画の評価は町民を対象としたアンケートにより意見を聴く外部評価と、各課担当者による内部評価を行い、新しい政策に反映させていきます。

### 【予算審査】

（議案第30号 一般会計）

問 町民税の滞納繰越分の徴収率の見込みは。

答 個人住民税は26%、法人町民税は15%、固定資産税は24%、軽自動車税は17%、都市計画税は27%を見込んでいます。

問 自主防災組織設立状況と今後の計画は。

答 平成27年度は田川沿いの石田地区等15自治会を中心に組織設立推進を行い、これまでに6自治会に設立交付金を交付しています。

平成28年度は武名瀬川及び鬼怒川沿いの20自治会に設立推進を行う計画です。

（採決結果 全員賛成）

## 産業厚生常任委員会

**問** コンビニエンスストアでの納税の年間見込み件数と1件あたりの委託料は。

**答** 年間15,500件を見込んでおり、1件あたりの委託料は57円です。

**問** 小中学校の防犯カメラ設置状況と今後の予定は。

**答** 現在設置がされているのは、上三川小学校・上三川中学校です。今後は、中学校は平成28年度に、小学校は平成28年度から3年間で全校に設置する予定です。

**問** 文化財保護費の委託料の内容は。

**答** 町指定文化財史跡かぶと塚古墳石室管理用地物件調査に関する委託料です。

審査の結果、議案第2号から議案第14号まで、及び議案第30号は、全員賛成により原案どおり可決しました。

## 【条例等審査】

## (議案第16号)

**問** 放課後等デイサービス事業の対象者と指導員の人数は。

**答** サービス支給の決定を受けている人は約20人で、指導員は3人を予定しています。

## (議案第18号)

**問** 地域包括ケア会議委員の人数と構成は。

**答** 委員の予定人数は8人です。構成員中の専門職は、司法書士、社会福祉士、ケアマネージャー、訪問看護ステーションの看護師、民生委員等を想定しています。

## (議案第21号)

**問** 消費生活センターに寄せられる相談件数と主な相談内容は。

**答** 相談件数は、平成26年度は176件、平成27年度は平成28年2月末までで185件です。

主なものは、携帯電話等での架空請求に関する相談です。

## (議案第22号)

**問** 企業職員の給与について、人事評価が反映される時期は。また一般職との違いは。

**答** 平成28年度中に人事評価を実施し、平成29年6月の給与から反映されます。

また、一般職と同じ給料表を使用し、条例、規則に沿って支給されるため、違いはありません。

## 【予算審査】

## (議案第30号 一般会計)

**問** 障がい者が65歳以上となった場合の福祉サービスの利用方法は。

**答** 介護保険制度を優先的に利用することになりますが、介護保険制度にはないもの等については、福祉サービスを利用することになります。

**問** 若年者健診を実施することによる効果は。

**答** 20歳から39歳までの人を対象とした若年者健診は平成25年度から実施し、受診者は平成25年度で95人、平成26年度で201人、平成27年度で246人と年々増加しており、疾病の早期発見と治療につながっています。

## (議案第30号 一般会計)

**問** 青年就農給付金事業の内容は。

**答** 45歳未満の独立就農自営者に給付金を年間最大150万円、最長5年間給付する事業です。

現在対象者は3人で、平成28年度に1人の申請が予定されています。

## (議案第32号)

**問** 介護保険料の増額理由は。

**答** 65歳以上の第1号被保険者人数が増加したことによるものです。平成27年度は6,350人、平成28年度は6,550人を見込んでいます。

**問** 高齢者虐待対応の委託内容は。

**答** 対応困難な案件について栃木県虐待対応センターに弁護士、社会福祉士に専門的なアドバイスを受けるものです。件数は3件を見込んでいます。

**(議案第34号)**

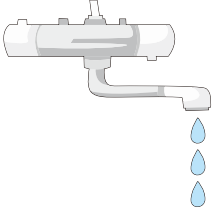
**問** 公共下水道事業特別会計  
下水道の使用料金の徴収率は。

**答** 基本使用料金は1,080円で、平成26年度の徴収率は約99・95%です。

**(議案第36号 水道事業会計)**

**問** 老朽化した水道管の布設替工事にかかる費用は。

**答** 平成28年度の老朽管の布設替工事は約450メートルで費用は2千万円を見込んでいます。



**陳情**

◆ 陳情第1号

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

主な意見は次のとおりです。

- ① 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうからなる様々な障害の発症は、その後の日常生活に大きな影響を及ぼすことから、家庭及び教育現場等での正確な知識の理解が必要である。
- ② 自治体への相談対応の出来る職員の配置は、対応に医学的専門知識が必要となることから、行政の窓口設置は困難と考える。

審査の結果、議案第15号及び議案第16号、議案第18号から議案第22号まで並びに議案第34号から議案第36号までは全員賛成により、議案第17号及び議案第30号から議案33号までは賛成多数により、原案どおり可決しました。

陳情第1号は、全員賛成で、各自治体における医療相談窓口等の設置等を除く一部採択と決定しました。

**討論 (抜粋)**

平成28年度当初予算について、賛成・反対それぞれの立場から討論が行われました。その内容を要約して掲載します。

「反対討論」

国民健康保険税の均等割は子ども的人数が増えるほど、負担が増え子育て支援にも逆行しています。介護保険事業は、保険料を支払っても介護サービスが受けられない人がいるなど問題があります。後期高齢者医療費は、年金収入が258万円以下の世帯を対象とした保険料軽減措置による特例廃止により負担が増えています。町民の暮らしを守るには不十分な予算であると考えられるため、国保・介護・後期医療の特別会計当初予算について反対です。

「賛成討論」

例えば一般会計予算を見ると、104億3,200万円で、前年度と比較し、8・9パーセントの増、また過去10年においても3番目に多い額となっており、積極的な予算です。

町民税の増収等を見込み自主財源を確保し、依存財源に頼り過ぎない予算編成の努力が見受けられます。歳出においては、社会保障・子育て支援・生活環境の充実などバランスのとれた施策推進が伺われます。

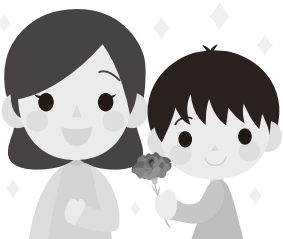
このことから、賛成です。

「反対討論」

町民のために使用するパソコン、サーバ等の機器についての委託料、賃借料は平成19年度から5年間の推移をみても減少をしておらず、28年度はこれまでで一番高くなっています。

また、いきいきプラザの委託料についての予算は、毎年営業収入等が異なることから、一律ではないと考え各年度毎に入念に精査し決定すべきです。

現実性のある予算編成を組む必要があると考えられるため、反対です。





一般質問日：平成28年3月4日

● いなば ひろし 稲葉 弘 議員

- ・保育園耐震化(西汗おひさま分園の耐震化)
- ・子ども医療費助成拡充(高校3年生までの無料化への考え)
- ・国民健康保険税値下げ(国保会計基金の取り崩しでの値下げ)
- ・デマンド交通「かみたん号」路線拡充(福田記念病院への路線拡充)
- ・杭工事データ偽装(該当する施設、建築物の有無)

● えびはら ともこ 海老原 友子 議員

- ・障がい者支援(医療費助成の現物給付、ヘルプカードの導入、発達障がい児への早期対応)
- ・特殊詐欺対策(現状と啓発活動、手形ポップ)
- ・病児保育事業実施施設(利用状況)

● しんどう あきひこ 神藤 昭彦 議員

- ・第7次総合計画(基本的考え、町の将来像)
- ・防犯体制の充実  
(防犯灯・街灯の増設、公共施設等への防犯カメラ設置)
- ・学校教育の充実(小中学校エアコン設置、スマートフォン使用ルールの運用状況、いじめ認知件数、把握・対応状況)

● かつやま しゅうすけ 勝山 修輔 議員

- ・都市計画税(支払割合、税収額、あり方)
- ・町のインフラ計画(計画のあり方)
- ・「まち・ひと・しごと創生法」に関する諸問題  
(現在までの実績、今後の基本的な考え方)



# ここが聞きたい 一般質問

6人の議員が登壇

一般質問日：平成28年3月7日

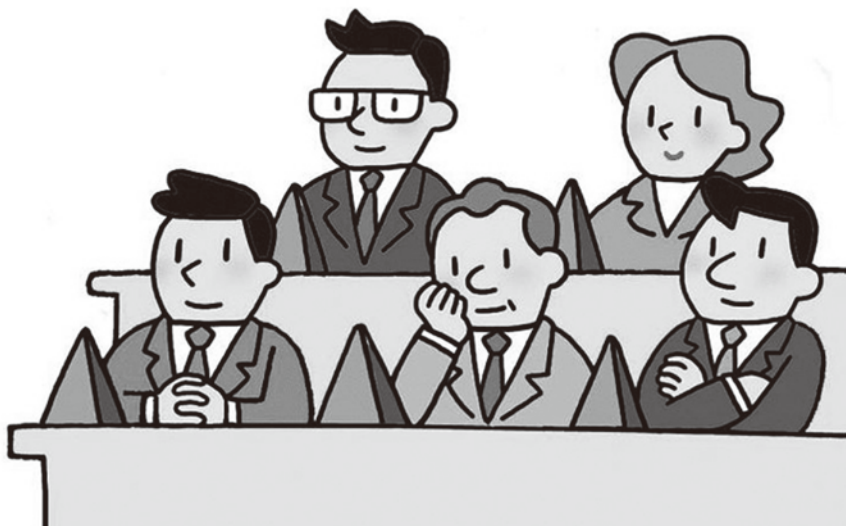
● おいで 生出 けいいち 慶一 議員

- ・子ども・子育て支援(内容周知の徹底、里帰り出産の現状、母子健康手帳の活用)
- ・道路等整備の現状と対策(町道の維持管理状況、苦情・要望等の状況、道路舗装等実施のための予算)
- ・個人番号(マイナンバー)  
(配布状況、個人番号カードの交付手続き状況、高齢者・子どものカード代理申請の対応)

● いながわ 稲川 ひろし 洋 議員

- ・自然環境保護(町の理念、磯川等の保護・清掃活動の現状)
- ・健康マイレージ事業(現況と効果、今後の展開と発展)
- ・インターネット上の誹謗中傷(役場・職員個人が中傷された場合の対応)

※一般質問の内容は、質問・答弁を広報委員会で要約したものを掲載しています。



### 保育園の耐震化

**問** 西汗おひさま分園の耐震化は。

**答** 福祉課長 待機児童解消のため緊急的に開所した施設であることから、長期的な継続利用は考えていないため、耐震化の実施予定はありません。

### 子ども医療費助成の拡充

**問** 高校3年生までの医療費助成の考えは。

**答** 福祉課長 県内では9市町が高校3年生までの医療費助成を実施しています。町では平成27年4月から中学3年生までに対象年齢を広げています。  
平成27年度の助成額は当初予算額より1、200万円を上



稲葉 弘 議員

回る、1億5、700万円となる見込みです。

また、高校生においては県の補助金がなく、町の負担が増えることになるため、当面は中学生までの助成を継続します。

### 国保税の値下げについて

**問** 国民健康保険会計基金を取り崩し、国保税を値下げする考えは。

**答** 保険課長 国民健康保険は特別会計で運営をされることから、収支に見合った財源を確保することが原則です。

今回の改正案は平成28・29年度の2カ年の収支について、現在5億円程度ある基金から2億円を取り崩したことによるものです。

### 「かみたん号」の路線拡充

**問** ルート拡充の考えは。

**答** 企画課長 現在行っていない町外の施設への運行については、デマンド交通に関するアンケート調査の結果、民間業者への影響、需要等から総合的に判断して、検討をしていきます。

### 障がい者支援

**問** 障がい者医療費助成の現物給付の考えは。

**答** 福祉課長 町で実施している重度心身障害者医療費助成事業では、対象者が支払った医療費の領収書を福祉課窓口を持参し申請することにより助成を行う償還払い方式を採用しています。  
現物給付方式の導入は、医療費増加等による財政的負担を考えると、今後調査研究します。

**問** ヘルプカードの導入の考えは。

**答** 福祉課長 支援が必要となる人が携帯し、緊急時、災害時等に必要な支援、配慮を周囲の人にお願いするカードです。  
関係者だけでなく、より多くの方に認識されることにより大



海老原 友子 議員

きな効果を発揮します。  
そのことから、地域自立支援協議会に図るなどして、導入に向けた検討をしていきます。

### 特殊詐欺対策について

**問** 現状と啓発活動の取り組みについて問う。

**答** 総務課長 被害の現状は、平成25年から平成27年では各年一件です。啓発活動の取り組みは、町ホームページ・かみたんメールでの情報発信、高齢者を対象とした防犯教室、啓発パンフレット等の配布を実施しています。  
今後も啓発活動を推進していきたくと考えます。

**問** 手形ポップ設置の考えは

**答** 総務課長 固定電話にはり、受話器を取る時に特殊詐欺の注意喚起の文字が浮き上がる手形ポップについては、配布していませんが、特殊詐欺防止のシールを高齢者世帯に配布しています。

今後も警察と連携し、特殊詐欺防止に関する講話等を行い、被害防止に努めます。

神藤 昭彦 議員



### 防犯体制の充実

**問** 夜間防犯と安全確保のために防犯灯、街灯の増設は。

**答** 総務課長 防犯灯は夜間の歩行者の安全と犯罪被害の防止のため、小中学校の通学路を優先的に設置しています。

設置は、自治会からの要望書を受け、現地調査をし、周辺環境に配慮しながら行っています。

**問** 公共施設等への防犯カメラ設置の考えは。

**答** 総務課長 防犯カメラは既に、いきいきプラザ、図書館に設置しているほか、現在小中学校への設置を計画的に進めています。その他の公共施設への設置は順次検討をしていきます。

### 第7次総合計画

**問** 基本的な考え方・町の将来像について問う。

**答** 町長 人口減少等の社会情勢の変化をとらえ、豊かな自然、活力ある産業などの地域資源を、さらに磨きをかけ、次の世代に引き継ぐことを念頭においています。

「安心・安全のまちづくり」、「活力・交流のまちづくり」、「協働・自立のまちづくり」の3つを基本理念とし、「共に創る」時代に輝く「安心・活力のまち上三川」を将来像としました。

### 学校教育の充実

**問** 小中学校エアコン設置に対する基本的な考え方は。

**答** 教育長 教育環境整備の上で優先度の高い課題として取り組みます。第7次総合計画の前期計画に設計調査費を計上する考えです。

設置の優先順位は、多額の費用が必要な事業であるため、財政状況をみながら、検討をしていきたいと考えます。

勝山 修輔 議員



### 都市計画税

**問** 都市計画税の納税額は。

**答** 副町長 平成26年度の納税義務者数は4,994人で、固定資産税の納税義務者全体の4.2%です。

税収額については、2億2,277万円です。

**問** 使用目的・公平性について問う。

**答** 副町長 都市計画税は、都市計画法に基づく都市計画事業、又は土地区画整理法に基づく土地区画整理事業に必要とする費用に充てる目的税です。

一般的に課税区域内の土地、家屋の価値が向上するという、受益関係に着目しているものであることから、原則として市街地、区域内の土地、家屋に一律で

課税しています。

### 「まち・ひと・しごと創生法」

**問** 現在までの実績と今後の基本的な考え方は。

**答** 副町長 これまでの取り組みとして、平成26年度は保育環境改善のための子育て環境整備事業、町の活性化を図る観光振興事業、プレミアム商品券発行事業等の4事業を実施しました。

また、平成27年度は、水環境のPRによる定住促進事業、障がい者支援体制を充実させるための障がい者支援事業などの6事業を実施しています。

今後は、総合戦略にかかげた事業を着実に実施し、効果や業績の達成度を検証・改善しながら進めていきたいと考えます。

### 町のインフラ計画

**問** インフラ計画のあり方の考えは。

**答** 副町長 インフラのみに特化した総合的な計画は定めていませんが、総合計画における各施策として道路、上下水道、福祉などの分野において整合性をみながら個別の計画を策定しています。

### 子ども・子育て支援

**問** 子ども・子育て支援法の周知徹底はされているか。

**答** 福祉課長 子育て支援に関する情報誌「上三川町子育て支援ガイドブック」を平成27年10月に新たに作成し、町内保育所及び幼稚園の在園者全員に配布して周知を図っています。  
また、出生届・転入届時での窓口配布や町のホームページ等への掲載を行い周知徹底を図っています。

### 問 里帰り出産の現状

**答** 健康課長 第1子出産時に里帰り出産をする傾向がみられ、平成26年は、57パーセント、平成27年は66パーセントとなっています。



おいら  
ほつり  
か  
**生出 慶一 議員**

### マイナンバー

**問** 現在の手続きの状況

**答** 住民生活課長 個人番号カードの申請者数は平成28年2月22日現在で、1,636人です。  
そのうち、カード交付済数は247人です。

**問** カードの代理申請はどのようにするのか。

**答** 住民生活課長 15歳未満の児童、成年後見人が申請する場合は、法定代理人が代理手続きを行い、申請者が障がい有する等やむを得ない場合は、委任状や申請者本人が来庁困難であることの証明書類を代理人が持参し手続きを行います。

### 道路等整備の現状と対策

**問** 住民からの要望等の状況は。

**答** 都市建設課長 自治会等から30件前後の要望書の提出があり、また、苦情等についても毎年数多く寄せられており、受付後は速やかに現地確認を行い、迅速な対応に努めています。

### 町内自然環境の保護について

**問** 自然環境保護への町の理念を問う。

**答** 産業振興課長 町民みんなで育て守る自然環境づくりを目指し、水辺空間においては、治水、利水機能・生態系保護に配慮した保全活動を、水田地帯においては、農業がもつ他面的な機能が今後とも発揮される活動を推進していきます。

**問** 磯川など自然環境の保護・清掃活動の現状を問う。

**答** 産業振興課長 水辺環境が豊かな場所では、生息する動植物の生態系に配慮した活動に努めています。  
また、磯川緑地公園では、消



いながわ  
ひろし  
**稲川 洋 議員**

費者友の会、ホタルの会などの団体による清掃活動が行われています。

### 健康マイレージ

**問** 将来的な展開と発展への考えは。

**答** 健康課長 平成27年度から平成29年度の3カ年の予定で実施します。  
なお、事業内容が複雑であったことから、平成28年度は簡易化し、多くの方が健康づくりを継続して行えるように見直しを行い、参加者の増加につなげたいと考えます

3カ年終了後は参加状況や効果を検証し、事業を継続していくかを検討していきます。

### 傷インターネット上の誹謗中傷

**問** インターネット上で、町や町職員が中傷された場合の対応は。

**答** 総務課長 事実確認を十分に行い、警察等に相談して町や職員の情報保護のために適切に対応をしていきます

### 常任委員会が町内の 現地視察を実施

#### ◆総務文教常任委員会

- ・視察日 3月14日
- ・視察場所 本郷小学校

本郷小学校について校舎施設などの現状を視察しました。

○本郷小学校  
委員

修繕が必要な場合には、町内学校全体を通じた優先順位等を検討しながら対応をしてほしい。



〔本郷小学校にて〕  
学校施設の現状を確認する。

#### ◆産業厚生常任委員会

- ・視察日 3月11日
- ・視察場所 県央浄化センター

下水汚泥等の放射性物質の保管状況について現地を視察しました。



〔県央浄化センターにて〕  
県の職員から放射性物質の保管状況の説明を受ける。



〔県央浄化センターにて〕  
敷地内の放射線量を確認する。

### 全国町村議会議長会 自治功労者表彰

町議会議員として27年以上在職し、功労があつた議員2人が町村議会議長会より表彰を受けました。

- 受賞者 稲葉 弘 議員  
故 貝賀 芳夫 議員



稲葉 弘 議員

### 訃報

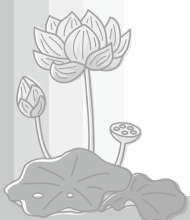
貝賀芳夫議員が平成28年2月26日にご逝去されました。

貝賀議員は昭和62年から議会議員として9期にわたって活動をされました。その間、総務文教常任委員長を始め、第24代・第26代議会議長などを歴任され、町政の発展に多大な貢献をされました。

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。



貝賀 芳夫議員

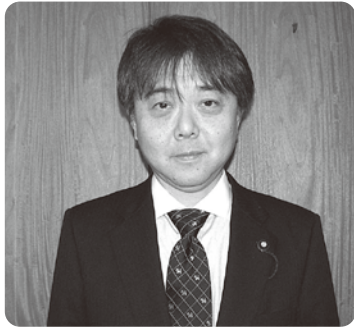


### 議員紹介

平成28年3月6日付けで篠塚啓一氏が議会議員に就任されましたのでご紹介いたします。

篠塚 啓一 議員

- ① 年齢 50歳
- ② 住所 大字上蒲生
- ③ 議員歴 1期目
- ④ 党派 無所属
- ⑤ 抱負 日々感謝の気持ちを忘れず、皆さまの期待に応えるべく上三川発展のために全力で取り組み、何事にも精一杯頑張ります。
- ⑥ 趣味 テニス・ゴルフ



篠塚 啓一 議員

### 議会委員会構成が変わりました。

平成28年3月7日に3月定例会にて、神藤昭彦議員が議会運営委員に、篠塚啓一議員が産業厚生常任委員に選任されました。新しい委員会構成は次のとおりです。

#### 【議会運営委員会】

- 委員長 松本 清 議員
- 副委員長 稲葉 弘 議員
- 委員 神藤 昭彦 議員
- 委員 高橋 正昭 議員
- 委員 稲川 洋 議員
- 委員 生出 慶一 議員

#### 【産業厚生常任委員会】

- 委員長 稲川 洋 議員
- 副委員長 稲葉 弘 議員
- 委員 篠塚 啓一 議員
- 委員 宇津木 宣雄 議員
- 委員 神藤 昭彦 議員
- 委員 石崎 幸寛 議員
- 委員 勝山 修輔 議員
- 委員 田村 稔 議員

### 議会を傍聴しませんか

議会では、町の将来や皆さんの身近な問題、町の重要な施策が審議されます。ぜひ、議会の傍聴にお越しください。

#### ◆手続きは簡単!

【受付】議会当日、役場4階議会事務局にて、住所・氏名などを傍聴人受付簿にご記入ください。傍聴券を先着順で交付いたします。

【定員】議場：一般席51人(内、補助席14人)、車いす用スペース2台、報道関係者席3人

◆次回は6月定例会を開会予定です。日程が決まり次第、広報かみのかわや町のホームページにてお知らせいたします。

<http://www.town.kaminokawa.tochigi.jp/>

▶問い合わせ先 上三川町議会事務局 電話56-9162

# 議会ぎかいのしくみのしくみ ~未来ゆうけんしゃの有権者へ

## 請願せいがん・陳情ちんじょう

### ~みんなの意見を伝えるために~

#### 請願せいがんってなあに？

請願は町や国、県の仕事について「もっとこうしてほしい」という意見や希望きぼうを伝える方法の1つで、法律ほうりつで決められた大切な権利けんりです。

請願の方法は、文書ぶんしょで請願書せいがんしよをつくり、1人以上ぎいんの議員ぎいんをとおして町議会まちぎかいに提出します。

#### 陳情ちんじょうってなあに？

議員をとおさないで意見や希望を伝えることができるのが陳情ちんじょうです。陳情は法律決められたものではありません。

そのため、とりあつかいは、それぞれの議会ぎかいでちがいます。

陳情も文書ぶんしょで陳情書ちんじょうしよをつくり、町議会まちぎかいに提出します。



#### 請願・陳情がされたあとはどうなるの？

条件を満たして提出された請願書・陳情書を議長ぎちやうが受け付けます。

受付した後すぐに開かれる議会の委員会しんらで、請願や陳情の内容をよく調べて話しあいます。委員会しんらでしらべた内容をもとに、議員全員みとでもういちど話し合い、意見などが認められるかを決めます。認められた場合は、議会いけんしよは意見書などを町や国、県ていしゆつに提出して取り入れてもらうように伝えます。

#### ◆編集後記◆

五月の雲ひとつない青空には健やかに、たくましく育てと願うこいのぼりが棚引き、田川に目をやれば流れに逆らって鯉が泳ぎ、きらめく川面は本当に美しい。議会ぎかいたよりの表紙写真を撮るために町を散策してみるとこの町には素敵な所がたくさんある事に改めて気付きます。子育ての頃には子どもと花見をしたり、ザリガニを取ったり、マスのつかみ取り等々一緒に過ごしましたが、大人になると日々の忙しさに見落としてしまいます。時には足を止め、自分だけの上三川町を撮影しようとシャッターを押しますが中々良い写真は撮れないものですね。私達広報委員も町民の皆さまに議会活動が的確に分かりやすく伝わるよう話し合いを重ね、町民の皆さまの意見が反映でき、愛読していただける紙面づくりを心がけておりますので今後ともよろしくお願いいたします。(海老原)

#### 広報委員会

- 委員長 神藤 昭彦
- 副委員長 海老原友子
- 委員 宇津木宣雄
- 委員 志鳥 勝則
- 委員 田村 稔